

アメリカ合衆国・ The Evergreen State College からのレポート

教育文化学部 3 年次（氏名 黒木 凌司）

○留学先：（国名・地域名）・（大学名・学部名）

アメリカ合衆国 The Evergreen State College

○留学期間：2017 年 9 月～ 2018 年 6 月（秋 9 月、冬 1 月、春 4 月）

○生活費：

渡航費：7 万円（片道：デルタ航空）寮費：29 万円（秋学期） 保険：5 万円

食費等：35,000～40,000 円（外食の頻度による）

○寮の環境：

6 人部屋で Kitchen と Bathroom は共有で各自個室がある。シャワーは個人的に水圧が弱いと感じる。ベッドにはマットレスが付属しているので快適に眠ることができる。共有スペースの清潔さはルームメイトによるので一概には言えないが、文化的な違いもあって日本人からすると汚い。汚い時はルームメイトにしっかり伝え、掃除当番に任せようとせず常日頃から綺麗に使って欲しい旨を伝えるべきだと思う。僕の場合はこれでかなり状況が改善した。寮費も決して安いわけではないので、ホストファミリーの利用なども選択肢の一つとしてあっていいと思う。

○大学のサポート状況：

Michael さんと Seel さんという職員が基本的にサポートしてくれる。僕は奨学金のために毎月の在籍証明書を書いてもらっているが、仕事も早くとても頼りになる。図書館内にライティングセンターがあり、授業に提出するライティング課題の添削をしてくれる場所がある。

○授業の様子：

アジア系アメリカ人の受けてきた差別や文化のプログラムを受講している。プログラムは週に 3 日で、映画を見たり、講義を受けたり、課題の本について議論をする。一週間で本を一冊（200 ページから 200 ページ）読まなければならないので大変ではあるが、日本の大学よりも遥かに学べることも多い。大学の学風の影響もあり、政治的に進歩的・反逆的な人が多い。学生は皆差別や多様性に関して敏感でそれぞれしっかりした意見を持っていて、「成る程な」「それはちょっと違うんじゃないか」と思うことが多々あるので、刺激的である。先生も僕が語学面で苦労していることを理解し、いろいろと気にかけてくださるので助かっている。

○他の留学生たちの様子：

日本人は宮崎大学と兵庫県立大学からそれぞれ最高で 2 名（今年は宮崎から 1、兵庫から 2）。他は中国や韓国、メキシコ、デンマークなど。留学生オリエンテーションで顔を合わせるくらいで特に関わりはないが、彼らの英語力は総じて高い。学内に EF Seattle という語学学校があり、そちらに日本人学生が結構いるみたいだが、関わりは全くない。

○現地学生との交流：

現地学生とダウントウンで外食したり、シアトルでのイベントに参加したりした。大学で日本語のクラスが開講されていて、チューターとしてお手伝いさせてもらえるので、日本に興味のある学生と知り合うこともできる。同じ授業を取っているアメリカ人の友人から、Thanksgiving Week（

～宮大生のための交換留学～

感謝祭)の時に実家に招待してもらって、Thanks giving dinner や、ブラックフライデーにショッピングなど楽しむことができた。積極的に話しかけて仲の良い友人を作るといいと思う。



○街の様子:

オリンピアという田舎の町の中、さらにまた奥地の森に立地している。学内に鹿やリス、ウサギがいて宮崎大学とどこか似た雰囲気がある。大学から1時間に4本、ダウントウン行きのバスが出ていて、学生証があれば無料で利用できる。田舎ではあるが、ダウントウン行きのバスでキャピタルモールに行き、映画やショッピングも楽しめる。田舎が好き、田舎に慣れているならば住みやすく心地よいと思う。

買い物はSafe wayか、Grocery outletというスーパーを利用している。どちらもダウントウン行きのバスで15分くらいである。僕はAmazon Student(半年間は利用無料 Dec/17 現在)も利用して、水やジュース、カップラーメンの箱買い等もしている。Amazonで教科書も安く買えるので、利用をオススメする。シアトルにUWAJIMAYAという大きい日系スーパーがあり、そこで日本の調味料等がほとんど手に入る。シアトルへは路線バスを利用して6ドル(3時間ほど)、直行のGrey Houndという高速バスを利用して17ドル(1時間半～2時間)で行ける。

○その他:

携帯はソフトバンクのアメリカ放題というプラン(月500円ほど)を利用し、アメリカのSprint回線を使っているが、大学が田舎すぎてSprintの電波はほとんど入ってこない。学内、寮内にFree Wi-Fiがあるので問題ないが、もちろんWi-Fi電波の届かない場所もあるので、僕は電波の良いキャリア(T-MobileやVerizonなど)をアメリカで契約するのがベストだと思う(最近ソフトバンクがT-Mobileを買収したので、アメリカ放題がより便利になる可能性アリ)。携帯のキャリアは、大学近くのキャピタルモールに入って

～宮大生のための交換留学～

いるので、そこで契約できると思う。その際は日本で自分の利用する携帯がSIMフリーかどうか確認、設定する必要がある。携帯に関してはもう少し調査して留学すべきだったと後悔している。

それと意外と知られていないが、エバーグリーンは州立のリベラルアーツカレッジであるので、学部がなく、留学生であっても基本的にどの授業（サイエンスでも芸術でも社会学でも）でも受講でき、一人の教授に対して最大約 20 名の少人数教育が徹底されている。他の協定大学と校風やシステムが大きく違うので、僕みたいに自由な校風に憧れる人や、宮崎大学の聴講型の講義が物足りない人には強くオススメできる大学だと思う。